


Bコース 荻窪八幡神社から地蔵坂へ

(約 6.1km バス停荻窪警察署前～バス停荻窪中学校前)

井荻地域(上・下井草村、上・下荻窪村)の武将伝説と近代発展の歴史をたどる

約10,000歩

- 1 荻窪八幡神社** (3390)1325 上荻 4-19-2
上荻窪村の鎮守社。境内には、太田道灌が石神井城攻めの戦勝祈願で植樹したという御神木の**コウヤマキ**があります。
- 2 観泉寺薬師堂(薬王院)** (3390)0015 観泉寺 桃井 2-4-2
大正末～昭和初期に区画整理事業を実施した井荻町役場は薬師堂の東側、現・桃井第一小学校校門付近にありました。
- 3 観泉寺** (3390)0015 今川 2-16-1
上・下井草村の領主今川氏の菩提寺で、**今川氏累代墓**は都指定旧跡です。16世紀末創建の曹洞宗寺院です。
- 4 民間信仰石塔** 上井草 2-17
大正期に移設された、上井草村の人々による石塔群です。
- 5 穀櫃** 上井草 4-15-12
飢饉等に備え雑穀を貯めた蔵。江戸時代の村人たちは、社会保障を領主政策に任せず、民間でも積極的に整備しました。
- 6 井草遺跡** 上井草 4-13
縄文時代早期(約1万年前)の遺跡。出土した「井草式土器」は、区内唯一の標式土器で、考古学史において著名です。
- 7 井草八幡宮** (3399)8133 善福寺 1-33-1
上・下井草村の鎮守社。**板絵着色遅の井伝説図**は、善福寺池の湧水にまつわる伝説を描きます。頼朝が掘らせた井戸水の出が遅かったことから、上井草村の旧名「遅ノ井」の名がついたといわれます。
- 8 井荻町土地区画整理碑** 善福寺 1-28
当地域は、井荻村長が中心となって実施した、大正14(1925)年からの大規模区画整理事業によって整備されました。
- 9 善福寺** (3399)3936 善福寺 4-3-6
区登録文化財の**木造阿弥陀如来及両脇侍像**がある曹洞宗寺院。
- 10 善福寺公園** 善福寺 2・3丁目
善福寺川の水源地である善福寺池を取り囲む公園です。
- 11 市杵嶋神社** (3399)8133 井草八幡宮 善福寺 3-18
7の絵馬同様、頼朝の宿陣を描く神社の縁起(「善福弁才天略縁起」)には、宿陣時の水にまつわる伝説が記されています。
- 12 善福寺川** 善福寺 2-31
水源地は善福寺池で、大きく蛇行を繰り返しつつ区内を横断して神田川へと注ぐ。古代より杉並を潤した重要な川です。
- 13 地蔵坂** 善福寺 1-8
坂にあった地蔵堂から、江戸期に命名されたといわれます。

ワンポイント解説

～民間信仰～

民間信仰は、庚申講や念仏講、武州御嶽や秩父の三峰を信仰する代参講など、様々な講があります。講組織は、庚申塔などの石造物も建立しました。

※各コース項目の①、②は、「文化財案内標示版が設